

2021/02/01 (月)

朝の礼拝

聖書 ガラテヤの信徒への手紙 3章28節 (新約聖書347頁)

そこではもはや、ユダヤ人もギリシア人もなく、奴隷も自由な身分の者もなく、男も女もありません。あなたがたは皆、キリスト・イエスにおいて一つだからです。

心のワクチン

今、なかなか感染症の終息が見えません。でも怖いのは感染症のウイルスだけではなく、感染された方々やご家族、そして医療従事者への誹謗中傷、差別という心のウイルスです。同じ目に見えないウイルスでも差別のウイルスに効く心のワクチンはあるのでしょうか。

先週、アメリカのオレゴン州であったことです。感染症のワクチンを運んでいた医療従事者の車が雪で立ち往生しました。すると期限切れが迫るワクチンを他の運転手に次々と接種したのです。少しでも感染を食い止めようとする医療従事者の懸命な姿でした。

感染症と向き合い心ない言葉を浴びせられても、同じ人間の命を守るのに白人、黒人、アジア系、ヒスパニック系の違いはありません。子どもと大人、若者と高齢者、女性と男性の違いはありません。ウイルスの恐怖と戦いながらどんな命も救いたいという姿です。

こうした医療従事者の姿は病にある人たち、体の不自由な人たちに自ら近づき、手を差し伸べたイエスの姿と重なります。当時の指導者たちはイエスを汚れた罪人の頭(かしら)だと忌み嫌い、そして最後は群衆までも十字架につけよと叫びました。しかしイエスは十字架の死に至るまで彼らを愛し続け、今も愛しておられるのです。

(しばらく黙祷しましょう)

祈禱 祈りましょう

英和女学院、英和生を愛し、励まされる主よ。

私たちはあなたのみ言葉に耳を傾け、祈り求め、「愛と奉仕」という心のワクチンを与えられています。どうか感染された方々、病にある方々、体の不自由な方々、そのご家族を覚えて祈ります。そしてあなたの愛は感染症の恐怖と戦いながら、懸命に命を守る医療関係者の方々の心の中で今も生きて働いていると信じます。どうか今日一日もすべてをあなたに委ね、安全で健康な学校生活を送り、自ら学び、学び合い成長させて下さい。主イエス・キリストによってお願い致します。アーメン